

## 平成22年度 歳入歳出決算を認定



東日本大震災で被災した花の美術館は復旧し、9月に再開しました。

### 第3回定例会のあらまし

平成23年第3回定例会が、9月6日から10月4日までの29日間の日程で開かれました。

この定例会では、補正予算、条例の一部改正、平成22年度決算など市長提出議案40件、議員提出議案5件(意見書4件)を審議し、条例・補正予算などの議案に対する討論(賛成=ネット、民主党、自民党、反対=共産党)と決算議案に対する討論(賛成=公明党、ネット、未来創造、自民党、民主党、反対=共産党)が行われ、平成23年度千葉市一般会計補正予算など14件については、賛成多数により、千葉市市税条例の一部改正など30件については、全会一致により、原案どおり可決・同意・認定しました。

一方、議員提出の千葉市国民健康保険条例の一部改正については、賛成少数により否決しました。

#### 第3回定例会の主な日程

9月6日	本会議	議案上程、提案理由説明
9月9日	本会議	議案質疑、常任委員会付託
9月12日	常任委員会	議案などの審査
9月14日～9月16日	本会議	代表質疑
9月16日	本会議	委員長報告、討論、採決
9月16日	決算審査特別委員会	
9月20日～9月22日	決算審査特別委員会分科会	
9月26日～10月3日	本会議	一般質問
10月3日	決算審査特別委員会	
10月4日	本会議	委員長報告、討論、採決

平成22年度一般会計および特別会計などの決算議案については、本会議において7会派の代表が質疑を行ったほか、決算審査特別委員会を設置し、詳細に審査を行いました。その結果、各会計決算を原案どおり認定しました。

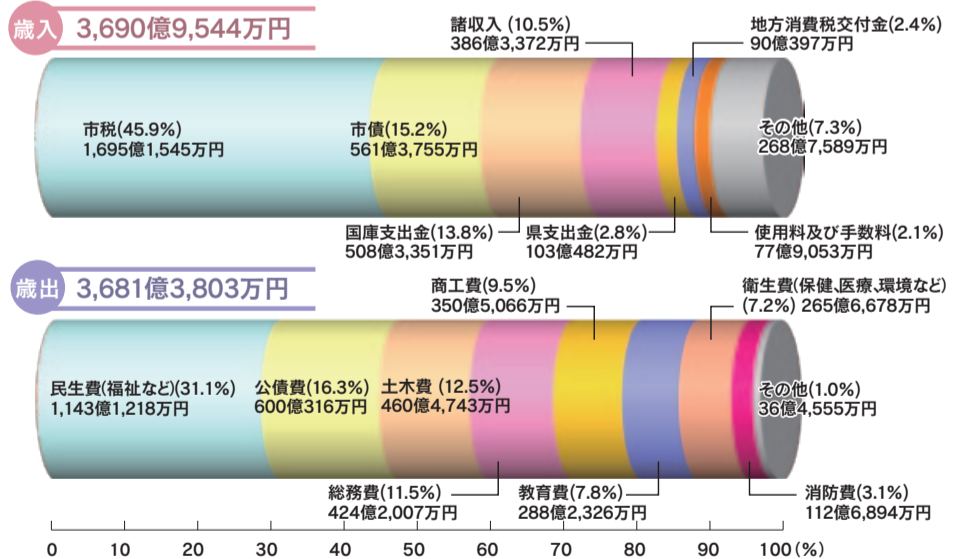
なお、委員会としての要望をとりまとめて市長に提出しました。また、各会派が決算に対する意見表明を行いました。決算審査特別委員会の内容は、6・7ページに掲載しています。

### 一般会計決算の概要

22年度決算は、市税収入が減収となったものの、子ども手当の創設や中小企業資金融資預託貸付金が増加したことなどにより、歳入歳出の決算総額は、前年度に比較して増加となり、過去最大になりました。

なお、実質収支は、3億3,300万円を確保しましたが、市債管理基金からの借り入れを行うなど、引き続き大変厳しい財政状況となりました。

#### 平成22年度 一般会計決算



増減の主な内容と決算額  
( )は対前年度増減額(単位:百万円)

項目	金額(百万円)	対前年度増減(百万円)
<b>歳入</b>		
第三セクター等改革推進債	12,500	(12,500)
子ども手当・児童手当費収入	13,307	(10,304)
臨時財政対策債	22,541	(8,756)
中小企業金融対策預託金収入	31,450	(4,780)
普通交付税	4,283	(4,283)
定額給付金給付事業費収入	0	(△14,162)
市債管理基金繰入金	3,003	(△3,997)
個人市民税	62,954	(△3,484)
<b>歳出</b>		
土地開発公社解散に伴う代位弁済	12,500	(12,500)
子ども手当・児童手当の支給	17,303	(11,024)
中小企業資金融資預託金の貸付	31,450	(4,780)
生活保護費	27,482	(3,725)
定額給付金の給付	0	(△14,170)
保健福祉センターの整備	60	(△4,053)
新港横戸町線の整備	2,556	(△2,097)
道路新設改良	1,141	(△901)

主な内容

2面～4面 代表質疑 5面 可決した主な議案 一般質問 委員会審査・調査から 6面～7面 決算審査特別委員会  
8面 議案の議決結果・会派別賛否状況 議会のあり方検討協議会 可決した意見書 請願・陳情の結果